

平成19年度事業報告書

1. 事業の状況

① 研究の奨励及び研究業績の表彰（寄附行為第4条第1号及び第2号）

- ・第48回本多記念賞、第4回本多フロンティア賞、第28回本多記念研究奨励賞及び第47回原田研究奨励賞を下記のとおり贈呈した。

第48回本多記念賞（1名）

新庄輝也（財）国際高等研究所上級研究員(京都大学名誉教授)

対象研究「金属人工格子研究分野の創始」

第4回本多フロンティア賞（1名）

石田清仁 東北大学大学院工学研究科教授

対象研究「マイクロ組織設計による先端材料の開発」

第28回本多記念研究奨励賞（3名）

高村 仁 東北大学大学院工学研究科助教授

対象研究「水素製造・貯蔵用機能性材料に関する研究」

中村哲也（財）高輝度光科学研究センター主幹研究員

対象研究「放射光を用いた新しい磁性測定に関する研究」

松永克志 京都大学大学院工学研究科助教授

対象研究「セラミックス粒界・界面の原子構造と特性」

第47回原田研究奨励賞（7名）

赤堀俊和 東北大学金属材料研究所助教

対象研究「骨代替材料用β型チタン合金の研究開発と高力学機能化に関する研究」

柏葉安宏 仙台電波高等専門学校助教

対象研究「非極性酸化亜鉛薄膜のホモエピタキシャル成長」

工藤一貴 東北大学金属材料研究所助教

対象研究「強い電子相関を持つ銅系酸化物の電子・スピン状態の研究」

相馬清吾 東北大学理学研究科助教

対象研究「高分解能光電子分光による新規高温超伝導金属ニホウ化物の電子構造の研究」

坪内直人 東北大学多元物質科学研究所助教

対象研究「高温プロセスにおけるハロゲン系有害汚染物質の生成機構と制御法に関する研究」

中森裕子 東北大学金属材料研究所助教

対象研究「金属ボロハイドライドの熱的安定性と陽イオンの電気陰性度との相関 —第一原理計算と実験結果—

山田高広 東北大学多元物質科学研究所助教

対象研究「ナトリウム蒸気を利用した窒化ガリウム単結晶の育成」

② 学術講演会の開催及びその援助（寄附行為第4条第4号）

- ・本多記念賞等贈呈式記念講演会を下記のとおり行った。

日 時 平成19年5月11日（金）

場 所 学士会館

演 題 「金属人工格子研究の軌跡」

講 師 京都大学名誉教授 新庄輝也

演 題 「状態図と組織制御による材料開発」

講 師 東北大学大学院工学研究科教授 石田清仁

参加者数 100人

- ・原田研究奨励賞受賞記念講演会を下記の通り行った。

日 時 平成19年7月11日（月）

場 所 東北大学金属材料研究所講堂

演 題 「界面研究の新展開」

講 師 東京大学大学院工学系研究科教授 幾原雄一

参加者数 70人

- ・平成19年度本多記念講演会（日本金属学会北海道支部外7支部と共催）

北海道支部

日 時 平成20年1月23日（水）

場 所 札幌市 北海道大学学術交流会館

演 題 「先端材料の特性と格子欠陥—陽電子消滅で新たに見えてきたもの—」

講 師 大阪大学大学院工学研究科教授 白井泰治

参加者数 70名

東北支部

日 時 平成19年12月21日（金）

場 所 仙台市 東北大学 さくらホール

演 題 「本多光太郎と日本の材料科学」

講 師 京都大学名誉教授 小岩昌宏

演 題 「材料中における水素が誘起する新機能」

講 師 東北大学大学院工学研究科教授 岡田益男

演 題 「スピン流の創出と制御—スピントロニクス材料の現状と将来展望—」

講 師 東北大学金属材料研究所教授 高梨弘毅

参加者数 120名

関東支部

講演会

日 時 平成19年11月16日（金）
場 所 横浜市（株）IHI横浜事業所ゲストハウス
演 題 「日本の大型溶接構造物の技術変遷と課題—重工業における鉄鋼材料利用技術と溶接—」

講 師 （株）IHI理事 中西保正

参加者数 46名

セミナー

日 時 平成20年2月12日（火）
場 所 東京 東京大学先端科学技術研究センター
演 題 「ナノ構造を用いた材料のユニークな新特性とナノ材料研究の科学技術史」

講 師 Arcan Fehmi DERICIOGLU 他2名

参加者数 20名

東海支部

日 時 平成19年11月16日（金）
場 所 名古屋市 名古屋工業大学
演 題 「湿式表面処理の物理化学—物質移動に関する2、3の話題」

講 師 京都大学大学院工学研究科教授 栗倉泰弘

参加者数 42名

北陸信越支部

日 時 平成19年12月1日（土）
場 所 福井市 福井工業大学
演 題 「疲労き裂進展の微視的 direct 観察とき裂進展機構」

講 師 福井工業大学学長 城野政弘

参加者数 150名

関西支部

日 時 平成19年7月27日（金）
場 所 大阪市（財）大阪科学技術センター
演 題 「人工的に創製した高機能ナノ材料」

講 師 大阪大学名誉教授 山本雅彦

参加者数 40名

中国四国支部

日 時 平成19年8月10日（金）
場 所 島根市 島根県民会館
演 題 「最新の電子顕微鏡法による先端材料解析」

講 師 東北大学多元物質科学研究所教授 進藤大輔
参加者数 70名

九州支部

日 時 平成19年9月14日(金)

場 所 長崎市 長崎大学工学部

演 題 「高強度フェライト系耐熱鋼の組織変化とクリープ寿命」

講 師 九州工業大学大学院工学研究科教授 増山不二光

参加者数 55名

③ その他目的を達成するために必要な事業（寄附行為第4条第6号）

- ・本多記念会創立50周年記念事業の実施・・・別紙のとおり
- ・パンフレット「本多光太郎博士を偲んで」を作成し講演会等で配付した。
- ・発明奨励金として発明者に対し特許実施料を支給した。